

平成 24 年度神奈川県中学校教育課程研究会

研 究 主 題

教科等名	研 究 主 題	趣 旨
総 則	学習指導要領の内容を踏まえた教育課程の編成と教育活動の工夫・改善	<p>各学校が特色ある教育活動を展開する上で、生徒の発達の段階を踏まえ、知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視し、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた「生きる力」の育成を図る必要がある。そのための言語活動の充実、個に応じた教育の充実、学習意欲の向上、学習習慣の確立等を図る適切な教育課程の編成や学校全体としての教育活動の工夫・改善について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 学習指導要領の内容を踏まえた特色ある教育課程の編成の工夫・改善 ② 個に応じた指導の一層の充実等、確かな学力の育成を図る教育課程の編成の工夫・改善 ③ 学習意欲の向上や家庭と連携した学習習慣の確立を図る教育課程の編成の工夫・改善
国 語	生徒一人ひとりの言語活動を充実させ、「伝え合う力」の育成を図る学習指導と評価の工夫・改善	<p>生徒一人ひとりが、国語を適切に表現したり、正確に理解したりする社会生活に必要な国語の能力の基礎や国語を尊重する態度の育成をさらに推進する必要がある。そのための指導計画、評価計画や学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 国語科における基礎的・基本的な知識及び技能の習得とこれらを活用して思考力、判断力、表現力等をはぐくむための年間指導計画、評価計画及び学習指導の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・育成すべき言語能力と学習過程及び評価規準の明確化 ・生徒の実態に応じて言語活動を充実させるための工夫 ・生徒が見通しを立てたり振り返ったりする活動の工夫 ・伝統的な言語文化に関する指導の工夫・改善 ・相手や目的に応じて自分の考えを的確に書いたり、発表したりする指導の工夫・改善 ② 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善 ③ 各教科等や小学校・高等学校との関連を図った取組
社 会	社会的な見方や考え方を養い、よりよい社会の形成に自ら参画していく資質や能力を育成する学習指導と評価の工夫・改善	<p>小学校社会科の学習を踏まえ、社会的な見方や考え方を養い、社会的な事象に関する基礎的・基本的な知識、概念や技能を習得し、言語活動の充実を図り、社会参画に関する学習を重視する必要がある。そのための指導計画や評価計画の作成、学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 小学校社会科の内容との関連及び各分野相互の有機的な関連を図った年間指導計画、評価計画の作成 ② 課題追究的な学習や生徒の主体的な学習を重視し、言語活動の充実を図るための教材並びに学習指導と評価の工夫・改善 ③ 社会的な事象に対する関心を高め、よりよい社会の形成に自ら参画していく資質や能力を育成するための学習指導と評価の工夫・改善

教科等名	研究主題	趣 旨
数 学	知識・技能，数学的な見方や考え方及び数学への関心・意欲・態度を全領域でバランスよく育成する数学的活動の充実を図った学習指導と評価の工夫・改善	<p>数学的活動を通して，基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けたり，思考力・表現力を高めたりすることが大切である。数学的活動の楽しさや意義を実感できるようにするためには，日々の学習において生徒の身近な体験や作業等を通して，主体的に取り組めるよう，自分の考えを言葉や数，式，図，表，グラフなどを用いて発表する等の言語活動を充実させていくこと，さらに，発達の段階や学年の段階に応じてスパイラルによる学習指導を行っていく必要がある。そのための学習活動を指導計画に位置付け，学習指導や評価の工夫・改善を図ることについて研究する。</p> <p>＜主に次の点について具体的に研究する＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 数学的活動を通して，数学への関心・意欲・態度や数学的な見方や考え方を育てる指導と評価の工夫・改善 ② ティーム・ティーチングや少人数指導，習熟の程度に応じた指導，課題学習，補充的・発展的な学習等の個に応じた指導と評価の工夫・改善 ③ 4つの領域や小・中・高等学校の相互の関連性を図る指導と評価の工夫・改善
理 科	生徒一人ひとりの科学的に探究する活動を重視し，科学的な見方や考え方を育成する学習指導と評価の工夫・改善	<p>科学的な見方や考え方を育成するためには，充実した科学的な体験や自然体験の中から問題を見だし，目的意識をもって観察，実験などを主体的に行い，その結果を分析・解釈・表現する活動が大切である。そのための3年間を見通した指導計画，教材，学習指導と評価の一体化等について研究する。</p> <p>＜主に次の点について具体的に研究する＞</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 科学的な見方や考え方を育てる学習指導と評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・科学的な体験や自然体験を一層充実させる指導の工夫 ・科学的な思考力や表現力を育成する指導の工夫 ・科学を学ぶ意義や有用性を実感させる指導の工夫 ・社会教育施設や大学，研究機関，企業等を活用した指導の実践 ② 生徒の発達の段階に応じた学習指導と評価の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の習熟の程度に応じた指導の工夫 ・補充的な学習や発展的な学習などを取り入れた指導の実践 ・理科におけるティーム・ティーチングや少人数指導の実践 ・小学校・中学校の一貫性に配慮するとともに，高等学校との接続を踏まえた科学的に探究する能力を育成する指導の工夫

教科等名	研究主題	趣 旨
音 楽	<p>多様な音楽活動を通して音楽文化の理解を深め、音楽を愛好する心情や豊かな感性、音楽的な能力の基礎を育成する学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>我が国の音楽文化と諸外国の音楽文化を尊重する態度を養い、創意工夫して表現したり幅広く主体的に鑑賞したりする力を育成するため、音や音楽を知覚し、そのよさや特質を感じ取りながら思考・判断し、表現する学習活動を充実することが大切である。そのための学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <p>① 小学校との関連を図り、育てたい力を明確にした3学年間を見通した年間指導計画、評価計画の作成</p> <p>② 創意工夫して表現（歌唱、器楽、創作）する力や幅広く主体的に鑑賞する力を育成する学習指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現及び鑑賞の各活動を通じた〔共通事項〕の指導の工夫 ・和楽器の表現活動や伝統的な歌唱を含んだ、我が国や郷土の伝統音楽に関する題材・教材の開発や指導の工夫 ・言語活動を取り入れた指導の工夫 ・音を音楽へと構成していく体験を重視した創作の指導の工夫 <p>③ 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善</p>
美 術	<p>豊かに感じ取る力を高めることを重視し、生徒一人ひとりの資質や能力の育成を図る学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>表現や鑑賞の創造活動を通して、感性や想像力を働かせながらよさや美しさを感じ取り、表現するなどの資質や能力を育て、生活の中の美術の働きや美術文化についての関心や理解を深め、生涯を通じて親しむ態度を育てることが大切である。そのための学習指導と評価の工夫・改善について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <p>① 図画工作科から美術科へのつながりを踏まえ、感性や想像力を働かせ思考・判断し、創意工夫をしながら表現したり鑑賞をしたりする力を育てる学習指導と評価の工夫</p> <p>② 生活の中の美術の働きを理解する学習や、自分の気持ちや伝えたい内容などを形や色、材料などを生かして他者や社会に向けて表現する題材開発及び指導と評価の工夫</p> <p>③ 指導計画を〔共通事項〕と関連させる指導と評価の具体化</p> <p>④ 我が国や諸外国の親しみのある美術、暮らしの中の作品などのよさや美しさを主体的に味わわせる指導や、美術文化の継承と創造への関心を高める指導の充実</p> <p>⑤ 美術館を活用した鑑賞活動の充実</p>
保健体育	<p>心と体を一体としてとらえ、生徒一人ひとりが生涯にわたって自らの健康・体力づくりを考えて行動する資質や能力を培う学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>体育分野については、発達の段階のまとまりを考慮し、生徒一人ひとりが課題をもって自ら運動を行い、その楽しさや喜びを味わうことができるような学習を進める必要があるため、指導・評価計画や学習指導と評価の工夫について研究する。また、保健分野については、知識を活用する学習活動を取り入れ、思考力・判断力を育てる必要があるため、指導・評価計画や学習指導と評価の工夫について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <p>① 学習目標と学習内容をより明確にした系統性のある指導と評価の工夫</p> <p>② 運動に親しむ資質や能力及び体力向上を目指した指導と評価の工夫</p> <p>③ 自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を培うことを目指した指導と評価の工夫</p>

教科等名	研究主題	趣 旨
技術・家庭	<p>これからの生活を見通し、よりよい生活を創造するとともに、社会の変化に主体的に対応する能力や実践的な態度を育てる学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>実践的・体験的な学習活動を通して、家族と家庭の役割、生活に必要な衣、食、住、情報、産業等についての基礎的・基本的な知識及び技術を養うとともに、それらを活用して課題を解決するために工夫し創造できる能力と実践的な態度を育てることが大切である。そのための学習指導と評価の在り方等について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <p>① 3年間を見通した指導計画、評価計画の作成と学習指導の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の実態等を踏まえ、相互に有機的な関連を図り、系統的・総合的な学習の展開に配慮した題材設定の工夫 ・実践的・体験的な学習活動、問題解決的な学習、言語活動の充実をめざした学習指導の工夫 ・小学校での学習を踏まえ、中学校における基礎・基本を明確にした題材開発 <p>② 指導と評価の一体化・評価方法等の工夫による授業改善</p> <p>③ 各教科等や小学校との関連を図った取組</p>
外国語	<p>コミュニケーション能力の基礎を育成する学習指導と評価の工夫・改善</p>	<p>コミュニケーション能力の基礎を育成するにあたっては、小学校で培われた一定のコミュニケーション能力の素地を踏まえ、3年間を見通した指導目標を立て、その達成のために学年や単元の指導・評価計画及び評価規準を設定するとともに、言語材料の定着を図る指導及び系統的な言語活動の充実並びにその指導と評価の一体化を推進する必要がある。その際には、生徒が自己の学習の成果と課題を把握するとともに、それが新たな学習の動機付けとなり、手がかりとなることが大切である。そのような学習指導と評価の在り方等について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <p>① 言語活動の充実と言語材料の定着を図る指導の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの4技能の総合的な指導を行うための指導・評価計画の改善 ・4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を育成するための言語活動の充実、語彙や文法の習得を言語活動と効果的に関連付けた指導の工夫・改善 <p>② 指導に生かす評価の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の成果と課題を的確にとらえる評価の在り方や、生徒や保護者へのわかりやすいフィードバックの工夫・改善 <p>③ 異校種との接続を考えた指導と評価の工夫・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校や高等学校との連携を図った指導・評価計画の作成と改善

教科等名	研究主題	趣 旨
道 徳	生きる力としての豊かな人間性をはぐくむ道徳教育の指導及び評価の工夫・改善	<p>生徒一人ひとりに、生きる力としての豊かな人間性をはぐくみ、人間としての生き方についての自覚を深めることのできる道徳教育を学校教育全体で具体化する必要がある。そのためには「全体計画」「年間指導計画」に基づき、実践的指導力の向上と授業公開を含む家庭・地域との連携や体験活動との関連を考慮し、工夫・改善を図るとともに、「道徳の時間」の改善・充実を図る指導と評価について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 生徒が自ら課題に取り組み、他とかかわりながら自ら考え生きようとする道徳教育の推進 ② 生命を尊重する心を育てる道徳教育の充実 ③ 自立心や自律性、規範意識、社会参画への意欲や態度を育てる道徳教育の充実 ④ 道徳の時間の指導と評価の在り方
総合的な学習の時間	生徒一人ひとりの生きる力をはぐくむ指導計画及び指導の工夫・改善	<p>総合的な学習の時間のねらいを踏まえ、生徒一人ひとりに育てたい力及び各教科との関連等を明確にした計画・実践が大切である。そこで、この目標を踏まえた「指導計画・評価計画及び指導方法・評価方法等」について研究し、工夫・改善を図る。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 探究的な学習としての充実 <ul style="list-style-type: none"> ・探究活動のまとまりとなる単元作成の工夫 ② 小学校との関連を図った取組 <ul style="list-style-type: none"> ・地域や学校、生徒の実態等に応じた学習課題等の設定の工夫 ③ 体験活動と言語活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・問題の解決や探究活動の過程に適切に位置付けた体験活動の工夫 ・言語による整理・分析等の重視、及び、他者との協同した活動の工夫
特別活動	望ましい集団活動を通して、生徒一人ひとりの自主的、実践的な態度の育成と豊かな人間関係をはぐくむ指導の充実と、評価の工夫・改善	<p>特別活動の目標は、「望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う」と示されている。</p> <p>そこで、この目標を踏まえた「指導計画・評価計画及び指導方法・評価方法等」について研究し、工夫・改善を図る。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 各内容に即した集団活動の在り方や望ましい人間関係の育成 ② 各内容を適切に配置した指導計画、評価計画の立案や、集団活動の中で自己を生かす能力を養うための指導方法の工夫・改善 ③ 指導と評価の一体化を図るための評価の工夫・改善 ④ 発達の段階を考慮した継続的な指導を展開するための工夫や、小・中学校の連携の在り方 ⑤ 特別活動の特質を生かした、道徳的実践の指導の充実や言語活動の充実

教科等名	研究主題	趣 旨
特別支援 学級	一人ひとりの教育的ニーズを踏まえた教育課程の編成と教育活動の展開の工夫・改善	<p>生徒一人ひとりの教育的ニーズを的確にとらえ、教育活動を進めていくためには、長期的な観点、短期的な観点を踏まえた指導の計画を立て、授業実践を行うことが必要である。そのため教育課程の編成や教育活動の在り方、工夫・改善等について研究する。</p> <p><主に次の点について具体的に研究する></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保護者とともに指導の目標及び指導内容を明確にした「個別教育計画」を作成し、日々の教育活動や授業実践に生かす取組 ② 生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導内容・指導方法・指導体制・評価の工夫と改善 ③ 関係者の連携による交流及び共同学習における指導計画・指導方法・指導体制・評価の工夫・改善 ④ 発達の段階や障害の特性を踏まえた教材の工夫 ⑤ 自立と社会参加に向けた進路指導の工夫・改善 ⑥ 個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うための指導の充実